

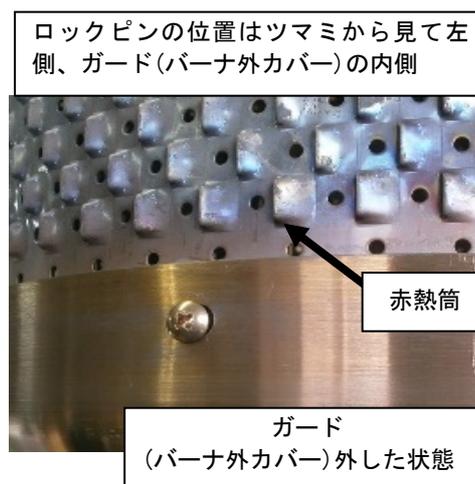
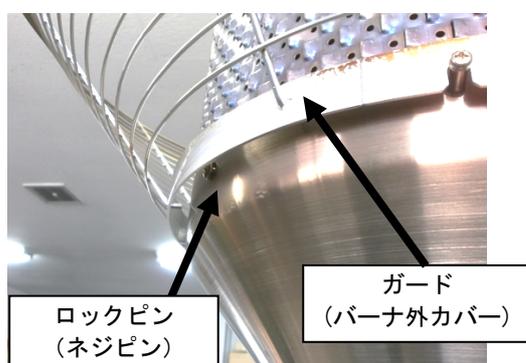
## 回り止めのねじピン（ロックピン）装着確認・方法説明書

「SPH-119/219 型パラソルヒーター」には、赤熱筒が逆転して外れないように回り止めのねじピン(ロックピン)を1ヶ所差し込んでいます。

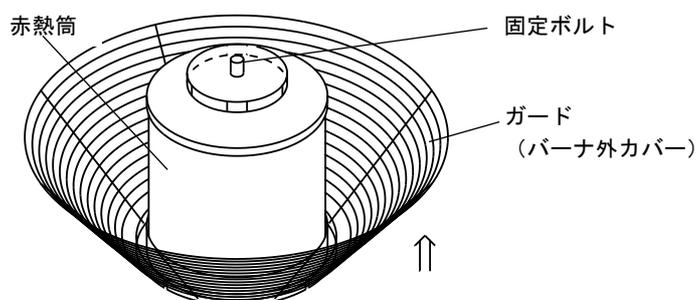
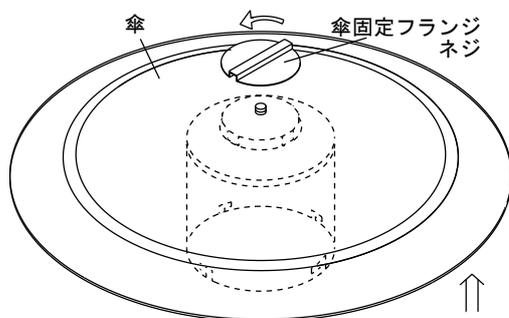
このピンがないと機器頭部(傘・カバー・熱板)が外れる恐れがありますので確実に回り止めのねじピン(ロックピン)が装着されていることを確認してください。

(回り止めのネジピン(ロックピン)の名称は、以降の文中図中はロックピンと記載します。)

### 位置確認



### 機器頭部名称図



ロックピンの装着は、以下の「ロックピン装着説明」を参考にしてください。

### 「ロックピンの装着説明」

#### 【傘、バーナ外カバー、赤熱筒の取外し前の注意事項】

火傷防止と“固着防止”のため、必ず傘・傘固定フランジネジ\*等が冷めていることを確認してください。また怪我防止のため作業用手袋等をご使用ください。

**(固着防止について)**

傘<sup>\*</sup>は冷めていても赤熱筒<sup>\*</sup>及び固定のボルト<sup>\*</sup>は熱くなっています。この状態で傘固定フランジネジ<sup>\*</sup>を外そうとすると途中で(回転が)固着することがありますので冷めてから行ってください。万が一、途中で回らなくなった場合等は無理に回そうとせず、傘固定フランジネジ<sup>\*</sup>の隙間からスプレー油等を吹き付け、少しずつ緩めたり締めたりを繰り返して、油を浸透して外してください。

※印は前記の**機器頭部名称図**を参照ください。

**1. 傘固定フランジネジを外す**

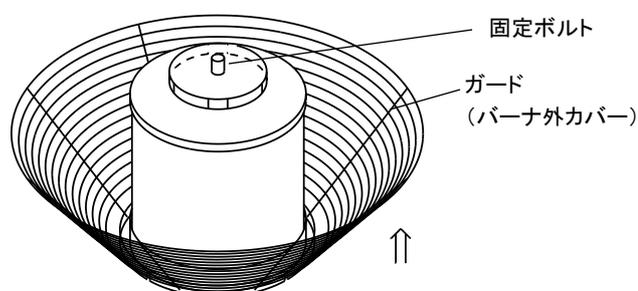
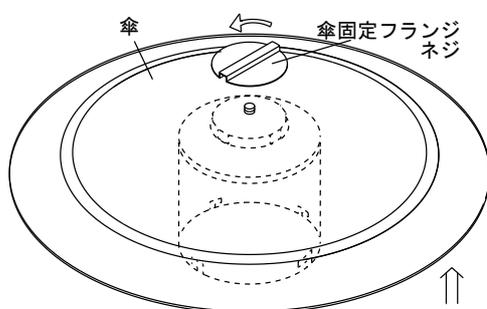
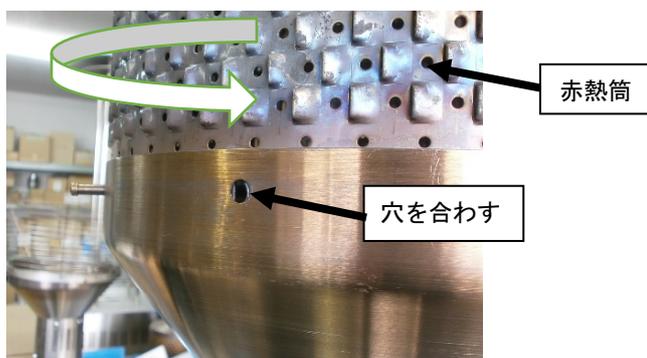
(フランジ面と傘の接する面の摩擦で固く回しにくい場合があります。その時は、傘の端を持って回すか、角穴部分にドライバー等を差し込んで回すと緩みます。)



ネジが固い、途中で固着した場合等はこの隙間から中心のネジ部分に向かってスプレー油等を吹き付けてください。

**2. 傘を上の方へ外す。**

ガードを上の方に外す(取り外す時は丁寧に取り扱いください。)

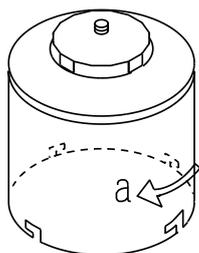
**3. 赤熱筒を左に回して本体の穴と合わす**

4. ロックピンを奥まで差し込む

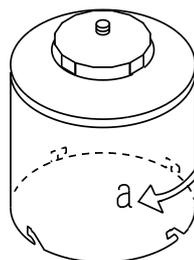


5. ガード、傘をはめて傘固定フランジネジで傘を固定する

赤熱筒の形状について



2018年11月から  
2021年6月生  
産分まで



2021年9月生  
産分から

aの方に回して外す

持上げて aの方に回して外す

